

ひろこ倶楽部だより

(川原田弘子後援会)

VOL. 1



プロフィール

かわらだ ひろこ

川原田弘子

昭和57年関西学院大学理学部卒業、三菱重工(株)にて、システムエンジニアとしてシュミレータやCADシステム等を担当する傍ら、職場の癒しも自分の使命と力を入れる。お年寄り・子供・動物・女性にはモデルが、独身。「楽しくいこうよ」をモットーに現在、「民主党市政対策女性部長」として活動中。趣味は、映画鑑賞・海外旅行・そして、友人と楽しくお酒を飲む事。



働くお母さんを支援したい！！

- 公共保育所の充実
- 児童館の支援
- 無認可保育所の支援
- ベビーシッターのネットワーク

暖かく優しい女性の感性で神戸の人々を和ませたい。

※少子化の時代と呼ばれていますが、子育ての現場では、今も昔も変わらず、子供さんひとり育てていくのは、本当に大変な24時間労働の仕事です。お子さんを育てながら、ひとりで家計を担っているお母さん・実家が遠く、何かの時に相談相手がいなくて困っているお母さん・仕事の責任を負いながら、家庭を両立させようとがんばっているお母さんたちは、本当に誰かの手助けを必要としています。家庭での女性の役割は重要ですが、社会も女性を必要としている時代です。これからは、その社会が、女性の負担を軽くしてあげる公的な制度を確立する必要があります。

公共保育所の設立数や保育時間の延長など、公共施設を充実させたり、無認可保育所を積極的に支援することで、待機児童をなくすことはもちろんですが、小学校にあがってからの児童館の支援・ベビーシッターや助産婦さんなどのネットワーク作りを通して、お母さんひとりに負担をかけずに、地域全体で子供さんを育てていく体制作りをお手伝いしたいと考えます。

川原田弘子後援会 (ひろこ倶楽部)

〒655-0034

神戸市垂水区仲田

1-8-30-301

電話番号 078-707-8998

E-mailアドレス

hiroko-c@sdia.or.jp

ホームページアドレス (URL)

<http://www2.sdia.or.jp/hiroko-c/>

IT都市・国際都市・環境都市のモデル都市に

- 地場産業のIT化促進
- ヨーロッパ並みの環境保護を
- 留学生との交流の場を

※バブル崩壊後10年近くが経過しましたが、構造改革は、一向に進んでいるように見受けられません。私たち日本人は、バブルの失敗、環境問題、そして国際社会への立ち遅れを十分に認識させられ、反省しながらも、“変わらなければ始まらない”という、大きな命題の元、いまだに躊躇し、一步を踏み出せない状況です。真の意味での、先進都市神戸になるために、ITや環境、国際都市としてのモデル都市としていろいろなベンチャープロジェクトを育成し、後に“神戸モデル”と呼ばれるような、新しい街づくりを考えます。

エンジニアの経験を神戸の社会に活かしたい。

川原田後援会「ひろこ倶楽部」へのご入会ご希望の方は、ハガキ又は、E-mailで、住所・氏名・電話番号をご記入の上、後援会までご連絡ください。

～後援会会則～

- 川原田弘子を中心に会員相互の親睦を深めます。
- この会は、若干の世話人を選び、運営されます。
- 会費の徴収は致しません。



**安心システムの構築。これが
国民が生きて行く上で必要な条件、
国民が納得する社会保障制度を
確立します。**

2003年の新春にあたり決意も新たにご挨拶を申し上げます。国内の経済は一向に好転の兆しは見えず、掛け声だけの小泉政権の無作為がいよいよ明らかになりました。まさに小泉不況と言うべきです。自民党政治では構造改革と景気対策も、不良債権処理に伴う雇用等のセーフティネットも出来ないことが明らかになりました。

民主党は新しく選出された、菅直人代表の下で民主党を再生してまいります。経済も、財政もその他社会全体の改革が求められているとき、「政治の構造改革」なくして真の、根本的改革はありません。

今年こそ、民主党が躍進し、国民合意の「救国政権」を旨として政権交代を迫ってまいります。民主党にチャンスを与えていただき、真の、国民合意の構造改革を実現させてください。

衆議院議員 **どい隆一**
(兵庫第3選挙区-須磨・垂水区)

黒田一美はめざします

雇用の安定と確保。生活の安心を！

- 緊急かつ重要課題として取り組んでいる「ひょうご経済・雇用再活性化プログラム-5万人雇用の創出計画」の実現に全力を尽くします。

“まち”になくしてはならない商店街・市場・中小企業の事業支援の拡充を！

- 存亡の危機にある地域商店街・市場・中小企業への支援を全力で取り組みます。
- 「商店街・市場等活性化プラン策定支援事業」をはじめ施策の拡充を求めます。

平和と人権を大切に作る社会を！

- 被爆二世としての自らの体験を生かし、平和を求めます。
- 人権確立の運動の経験を生かします。

高齢者の生きがい創りと福祉・介護の充実を！

- 闘病生活10年間の父を在宅看護した体験を生かします。
- 障害者の社会参画と“まち”のバリアフリーを進めます。

男女共同参画をすすめ、子育て支援の充実を！

- 保育所の拡充と「子育て支援ネットワーク」を広げます。
- 女性の社会活動への参画を支援します。

自然と文化あふれるゆたかな垂水のまちづくりを！

- 福田川・山田川・塩屋谷川等の自然を育てホテルのとびかう垂水のまちをめざします。海岸の自然の渚を保全します。
- 市民による地域文化・スポーツ活動を支援します。
- “食”の安心・安全を確保するため、様々な取り組みを行います。



県会議員(垂水区)

黒田 一美
(くろだ かずみ)

皆さまのお声をお寄せください。
民主党兵庫県第3区総支部 (須磨区・垂水区)
神戸市須磨区飛松町3-1-6北浜ビル本館3F
TEL 736-4440 FAX 736-4470

民主

2003.1

定価200円(消費税別)
年額送料3000円(送料別)
民主党広報委員会
東京都千代田区本町1-11-1
電話 03-3585-8989(代)

号外

民主党のいまがわかる月刊紙